

平成 28 年度 国有林モニター会議を開催

～雲仙・普賢岳、眉山の治山事業を視察～

日 時：平成 28 年 10 月 14 日（金）
10：30～16：30
ところ：長崎県島原市
参加者：国有林モニター、九州森林管理局 長崎
森林管理署、企画調整課
内 容：雲仙普賢岳の航空実播工の視察
眉山の治山ダム、導流堤の視察

国有林モニター会議を開催し、九州各県の 20 名の国有林モニターにご参加いただきました。国有林モニター会議は、国有林モニターの皆様との現地視察会や意見交換会を通じて、国有林の管理経営についてご理解いただくとともに、国有林をより身近な存在として認識していただくことを目的として、平成 16 年度より毎年開催しているものです。

今回の国有林モニター会議は、事前におこなったモニターアンケートの結果を考慮し、「安全で安心な暮らしの実現」の観点をご紹介すべく、古くより災害復旧事業や治山事業を実施してきた長崎県島原市の雲仙・普賢岳と眉山の治山事業を視察しました。

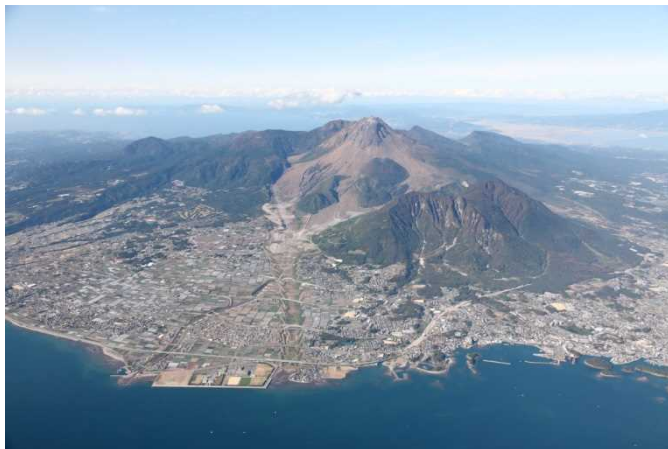


写真 1 | 視察した雲仙普賢岳（後方）と眉山（前方）

冒頭、岡本長崎森林管理署長から長崎森林管理署及び治山事業の概要について説明をおこないました。また、航空緑化工の実施箇所及び治山ダム等の設置箇所の視察をおこなった際には、田上総括治山技術官ならびに野田治山技術官から、平成 2 年以降に発生した噴火災害の概要やその後の復旧事業について説明をおこないました。



写真 2 | 雲仙・普賢岳の概要、航空緑化工について説明

国有林モニターの皆様からは、「島原市には来たことはあるが、このような取組がされていることは知らなかった。」「自然災害から下流を守る治山事業の重要性について理解した。」「メディアを通じて広く知ってもらいたい。」などの感想や意見を頂戴しました。今回いただいた感想や意見については、国有林野の管理経営に活かしていくこととします。



写真 3 | 眉山の概要、導流堤や治山ダムについて説明

そのほか、参加した国有林モニターお一人ずつからの感想・意見につきましては、[広報九州](#)の「モニターの声」欄のほか、九州森林管理局ホームページの国有林モニターページ「[平成 28 年度国有林モニター会議に関するアンケート結果](#)」で公表させていただきます。

【問合せ先】

林野庁 九州森林管理局 企画調整課

住 所：〒860-0081

熊本県熊本市西区京町本丁 2 - 7

電 話：096-328-3511

メール：ky_kikaku@maff.go.jp